

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	琉球大学病院における全身型若年性特発性関節炎の検討
当院の研究責任者 (所属)	浜田和弥 (琉球大学大学院医学研究科育成医学 (小児科) 講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	全身型若年性特発性関節炎は、近年診断における疾患特異的な所見、治療における生物学的製剤の開発に伴い、その診療の発展が著しい疾患です。本研究は琉球大学病院における全身型若年性特発性関節炎の実態を調査し、早期診断、治療の実際、合併症の予防に有用な知見を得ることを目的として実施します。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2026年3月31日
調査データ(該当期間)	2013年4月～2025年5月期間の全身型若年性特発性関節炎の診療情報
研究の方法 (利用する試料・情報 等)	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま：2013年4月～2025年3月に発症し当院で診療を行った全身型若年性特発性関節炎の方 ●利用する試料・情報 診療録より、下記の情報を収集します。 <ul style="list-style-type: none"> ・当院紹介または受診時から2025年5月末までの性別、発症年齢、症状、臨床診断及び、ILAR, PRINTO の診断基準に基づく確定診断までの期間。 ・検査所見 (下記の血算、生化学、凝固、血清学検査、サイトカイン値) 白血球数、白血球分画 (好中球 (%), リンパ球 (%)) ヘモグロビン、血小板数, ESR1 時間値、T-bil、Alb、AST、ALT、LDH、BUN、Cre、Na、TG、FDP、D ダイマー、フィブリノゲン、CRP、フェリチン、sIL-2R、MMP-3、血中β2 ミクログロブリン、尿中β2 ミクログロブリン、尿中 Cre、IL-6、IL-18、CXCL9、sTNFRII ・治療内容 (ステロイド薬 [プレドニン、メチルプレドニゾロン、デキサメタゾンパルミチン酸エステル] 免疫抑制剤 [シクロスポリン、メソトレキセート]、生物学的製剤 [トシリズマブ、カナキヌマブ]、血漿交換療法、献血グロブリン製剤)

	<p>・合併症、既往症、家族歴、副作用、再発の有無、6週以上の慢性関節炎の有無、診断から低用量のステロイド内服の達成の有無及びそれまでの期間、無治療寛解の達成の有無及びそれまでの期間</p>
<p>試料/情報の 他の研究機関への提供</p>	<p>なし</p>
<p>試料・情報の二次利用</p>	<p>本研究における情報は追加の研究などに使用することがあります。その場合は再度倫理審査を行い、必要とされる告知、説明を実施します。</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。また、オプトアウトの範囲外において情報の利用を行いません。匿名化に用いた対照表は育成医学講座 浜田和弥が、病院電子カルテ用のインターネットに接続されていないパソコンで管理します。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究は研究費を使用しない予定であり、利益相反は発生しません。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>電話：098-894-1417 担当者：(琉球大学大学院医学研究科育成医学（小児科）講座) 浜田和弥</p>
<p>備考</p>	